叙位・叙勲

○叙位

正五位に叙する
一木　壽一

従五位に叙する（各通）
芦部　信夫　内山　義夫　奥村　金三
佐久間　直　末竹　孝　玉田　昇一
深谷　永二　前川　宗文　渡邊　誠二

正六位に叙する（各通）
荒牧　正　池田　愼介　伊藤　浩志
武村　亨　長谷川　敏　福谷　勇
松尾　久雄

従六位に叙する（各通）
島根　正　瀬良　孫治　俵谷　久之

正七位に叙する（各通）
井上　隆彦　大前　久男　林　文夫

従七位に叙する（各通）（以上七月四日）
小林　繁

正五位に叙する
安藤　孝　石森　允
西田　莊三　山間　茂義

従五位に叙する（各通）
従七位
田中　守　堀部　弘

正六位に叙する（各通）
石井　志良　井上　博康
古賀　茂俊　小林　辰巳
高橋　義男　八田　鶴雄

従六位に叙する（各通）
善　昭男

正七位に叙する
鈴垣　等
村川昭吾郎

従七位に叙する（各通）（以上七月五日）
（長崎大学名誉教授）
竹本泰一郎

正四位に叙する
平山　正徳

正五位に叙する
河村　正弘
吉本　準

従五位に叙する（各通）
安次富初子　円口　淳
北林　優　黒武者キミ子
正八位
杉田　代吉　高山　馨　白男川　昇
平野　泰一　吉川　聰　永江　永三

正六位に叙する（各通）
石川　猛　磯田　正男　市村　光夫
井上　正章　大石　和雄　太田　實
郷　則夫　下村　力　西田　稔
根岸　良平　兵藤　雄耕　藤田　英規
松本　芳郎　蓑輪　忠明　山田　秀幸

従六位に叙する（各通）
池内　修二　木村　明　窪　盛壽
龍田　稔　藤本　欣一

正七位に叙する（各通）
新堂　敏治

従七位に叙する（以上七月六日）
稲生　進一

正六位に叙する（各通）
江頭　英雄　海老原靖朋
蒲地　修　窪田　博光
溝口　康男　横瀬　龍雄

従六位に叙する（各通）（以上七月七日）
中川　勝弘

従四位に叙する
黒住　守

従六位に叙する（各通）
結城　仁

正七位に叙する（以上七月八日）
大島　潤
五島　熙
間　邦彦
中村　建
廣田　宏

従五位に叙する（以上七月九日）
山田　浩一

従七位に叙する（七月十日）
宮崎　一治

正六位に叙する（七月十一日）

○叙勲

伊藤　正昇　今村　優　鈴木　五郎

旭日単光章を授ける（各通）（七月四日）
小松　光一　坂上　勇
鈴木　清一　田村　昭

旭日単光章を授ける（各通）（七月五日）
一木　壽一

瑞宝小綬章を授ける
芦部　信夫　内山　義夫　奥村　金三
佐久間　直　宮澤　晃　渡邊　誠二

瑞宝双光章を授ける（各通）
大西　道行　大前　久男　瀬古　達次
長沼　要三　長谷川　敏　林　文夫
松尾　久雄

瑞宝単光章を授ける（各通）（以上七月四日）
山間　茂義

瑞宝小綬章を授ける
井上　博康　荻野京太郎　加賀谷耕三
小柳　勝裕　善　昭男　田中　守
堀内　芳次　森田　昇

瑞宝双光章を授ける（各通）（以上七月五日）
（長崎大学名誉教授）
竹本泰一郎

瑞宝中綬章を授ける
安次富初子　池内　修二　磯田　正男
井上　正章　大石　和雄　河村　正弘
北林　優　郷　則夫　杉田　代吉
高山　馨　蓑輪　忠明　宮澤　義忠
吉川　聰

瑞宝双光章を授ける（各通）
新堂　敏治　田澤　勉　龍田　稔
西田　稔　藤本　欣一　山田　秀幸

瑞宝単光章を授ける（各通）（以上七月六日）
兼子　忠明　横瀬　龍雄

瑞宝双光章を授ける（各通）
大宮　善弘　蒲地　修

瑞宝単光章を授ける（各通）（以上七月七日）
中村　建　結城　仁

瑞宝双光章を授ける（各通）（七月八日）
山田　浩一

瑞宝単光章を授ける（七月十日）

皇室事項

行幸啓御日程

天皇皇后両陛下の山形県へ行幸啓の御日程は、次のとおりである。

第一日　九月十日
皇居（乾門）御出門
東京国際空港御発　特別機
庄内空港御着
山形県水産試験場
鶴岡市立加茂水族館
お泊所　亀や

第二日　九月十一日
酒田市民会館「希望ホール」（式典会場）
酒田市役所
酒田駅御発
鼠ヶ関駅御着
鶴岡市立鼠ヶ関小学校
鼠ヶ関港（放流会場）
鶴岡市立鼠ヶ関小学校
鼠ヶ関駅御発
鶴岡駅御着
お泊所　亀や

第三日　九月十二日
松ヶ岡開墾場
鶴岡アートフォーラム
庄内空港御発　特別機
東京国際空港御着

還幸啓
天候不良等の場合
第一日九月十日特別機が飛行延期の場合は、同日の御日程を次のとおり変更する。
皇居（乾門）御出門
東京国際空港御発　特別機
庄内空港御着
お泊所　亀や

第一日九月十日特別機が欠航の場合は、東京御発を十一日とし、同日の御日程を次のとおり変更する。
皇居（乾門）御出門
東京国際空港御発　特別機
庄内空港御着
酒田市民会館「希望ホール」（式典会場）
酒田市民会館「希望ホール」以下当初の第二日の御日程に同じ。

第二日九月十一日第三十六回全国豊かな海づくり大会のうち、海上歓迎行事及び御放流が全部中止となる場合には、同日の御日程を次のとおり一部変更する。
酒田市役所まで当初の第二日の御日程に同じ。
お泊所　亀や

御祝電

天皇陛下は、八月十日エクアドル国の独立記念日につき、同月九日同国大統領閣下へ御祝電を発せられた。